



9月に入って、朝夕に虫の声も聴こえるようになり、夕方からは過ごしやすくなってきました。

今年は夏休みの終わり1週間が学校登校日となったため、生活のリズムが少しずつ戻ってきての2学期のスタートです。学習発表会、野外活動、修学旅行…大きな学校行事も多い学期となります。1つ1つの行事を子供達がぐーんと成長する機会ととらえて、取り組んでいきます。今学期もご協力をよろしくお願い致します。



9月3日（月）に、2学期の始業式がありました。5人の転入生を迎えて、622人でのスタートです。

児童代表でありさつした6年の梶岡莉子さんは、1学期の自分を振り返るとともに、2学期にがんばることを発表しました。1つは相手の心に届くようなよいあいさつをすること、もう1つは学習発表会でのトランペット鼓隊の演奏を、最高のものにしていくことです。そして、6年生として、学年目標にあるように学校をアシストして（支えて）いけるようにがんばっていきたいという意気込みも話してくれました。

校長先生からは、夏休み中、柔道や野球など自分の目標に向かってがんばった人の紹介とともに、行事の多い2学期に、1人1人がめあてをもって取り組んでいってほしいというお話がありました。また、みんなは無限の可能性を秘めているので、「できなくてだめだ」とか「自分つまらない人間だ」とか思わないで、自分自身を大切にしていってほしいというお話もありました。まずは自分の名前を丁寧に書く！ここからスタートです。友達の名前も大切にしていきます。あだなや呼び捨てのないように、みんなで心がけていきたいと思えます。



## 学校保健委員会がありました

8月30日（木）に、第1回学校保健委員会が行われました。

学校保健委員会は、小中学校の教職員、学校医さん、学校歯科医さん、学校眼科医さん、学校耳鼻科医さん、学校薬剤師さん、そして小中学校のPT（C）A役員さんで、呉中央学園の子供達の健康づくりを推進するために、報告や協議をする会です。

第1回のテーマは「睡眠について」。小・中学校における睡眠学習の内容について説明し、各グループで意見や感想を出し合ったのちに、校医さん方からご指導をいただきました。睡眠が短いと肥満や糖尿病の恐れがあり大人も確保する必要があること、子供の頃に学習することで、自分から睡眠に向かえる基盤を作っていくことの必要性といったことが意見として出されました。学校だけでなく、睡眠学習の様子について保護者へも啓発し、学校と家庭で一緒に取り組んでいくことが大切であることも確認しました。詳細については、後日発行される「学校保健委員会だより」をご覧ください。

